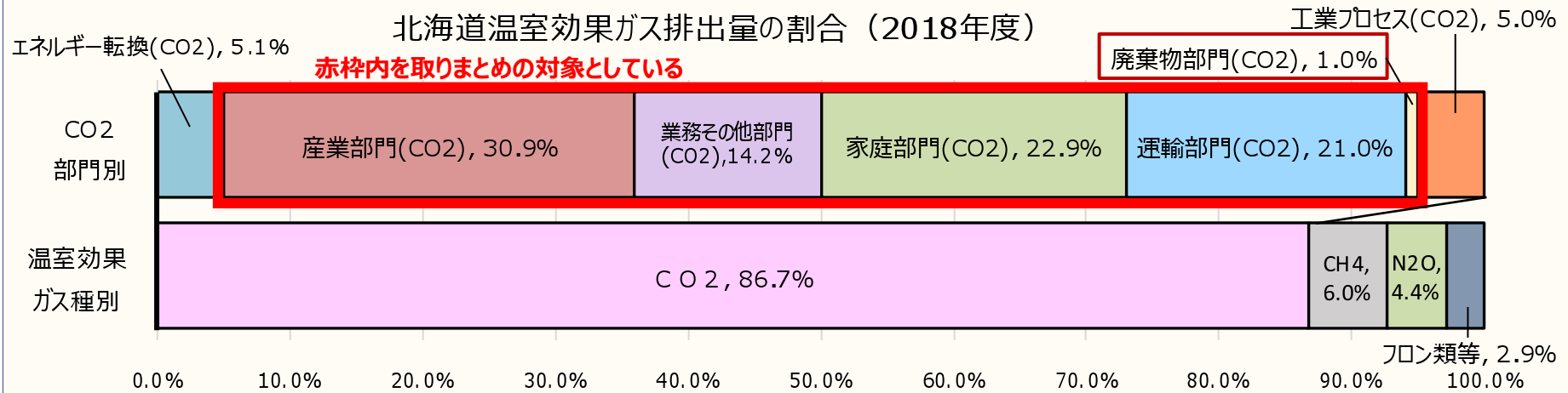


■ 情報の可視化（個票）の提示範囲

- 環境省等が公表しているデータを取りまとめて市町村ごとに表記したもの。数値は国や都道府県の数値を関連する統計値を用いて按分し、推計しているものもある。
- 温室効果ガスには、二酸化炭素(CO₂)やメタン(CH₄)、一酸化二窒素(N₂O)などがある。本個票では北海道温室効果ガス排出量の全部門からエネルギー起源CO₂の各部門と非エネルギー起源CO₂廃棄物部門を掲載している。



■ 提示情報の出典・注釈等

1 温室効果ガス排出量の状況・推移

出典：環境省 地方公共団体実行計画策定実施マニュアル・ツール類

2 再生可能エネルギー導入ポテンシャル（エネルギーの採取・利用に関する種々の制約要因による設置の可否を考慮したエネルギー資源量で、事業の採算性や系統の空き容量、個別の地域事情などの条件は考慮されていない）

出典：＜太陽光・陸上風力・中小水力・地熱＞ 環境省 再生可能エネルギー情報提供システムREPOS

＜バイオマス＞ 北海道立総合研究機構 「地域・産業特性に応じたエネルギーの分散型モデルの構築」

3 再生可能エネルギー導入状況（発電電力量については、FIT制度で認定された設備のうち、買取開始した設備の導入容量のみを対象に、調達価格等算定委員会「調達価格等に関する意見」の設備利用率を用いて推計）

出典：環境省 自治体排出量カルテ再生可能エネルギー（発電電力量）より